

要約筆記体験（手書きコース）実施報告



[講師]
和歌山要約筆記会
池永さま、田林さま

2 耳の役割・耳の仕組みについて 学びました！

障がい部位による聴覚障がいの区分を学び、
難聴者の特性について学びました。



3 とんりの人と筆談

会話ではなく文字で自己紹介を実際にやっ
てみました。



4 筆談と要約筆記の 違いを学びました！

『筆談』：1対1で互いに手軽に書いて伝える
手段（日常的）
『要約筆記』：要約筆記者が瞬時に要点をつ
かんで文字化する手段（社会的・通訳）

5 要約筆記の3原則

『速く』 『正しく』
『読みやすく』



6 伝えるための方法を学びました！

文字の
大きさ

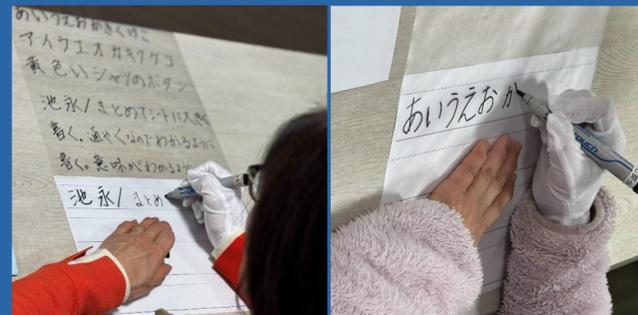
要点を
短縮

要約

見やすい
文字

7 短縮・文末処理について 学びました！

A4用紙やロール紙に実際に書いて文字の大き
さや、伝え方について体験で学びました。



8 書いて文字で伝えることには、 確かな技術はもちろんですが、 “相手に寄り添う心” が大切です！



要約筆記体験受講者
第1期生が通訳者とし
て大活躍!!



要約筆記は、“きこえ”に不自由がある方へのコミュニケーションの1つで、話の内容をその場で要約し文字にして伝えることです。今回の講習会は講義と実技の2回連続講座で“伝えること”について考える機会となりました。